

救 急 概 要

平成23年中の救急出場件数は13,018件（昨年比303件 2.4%増）、搬送人員は12,151人（昨年比260人 2.2%増）でありました。

この件数を1日平均にすると、35.7件出場し、33.3人を搬送しております。また、40分に1回の割合で救急隊が出場したことになり、搬送人員を管内人口の割合でみると約24.7人に1人が搬送されたことになります。

救急件数13,018件（うち不搬送1,087件）のうち、救急救命士が心肺停止の傷病者に対し医師の指示の下に行う特定行為（器具を用いた気道確保「気管・食道挿管」、除細動、輸液、薬剤投与）を施行した件数は204件（昨年比8件3.8%減）であります。